



- ・ 運転免許試験場の再整備

### (3) 県負担・補助率の考え方

運転免許行政及び運転免許施設の整備・維持に要する経費であり県負担は妥当である。なお、その財源は運転免許行政に係る手数料を充当している。

### (4) 類似事業の有無

無し

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費	120,563	会計年度任用職員（運転免許関係）の経費
旅費	6,531	業務旅費 等
需用費	192,794	試験車両燃料費、免許作成用消耗品、一般事務費 等
役務費	32,060	試験車両検査登録料、自賠責保険料、講習・検査通知郵便料 等
委託料	953,496	庁舎管理業務委託、ぎふ清流文化プラザ指定管理料、免許事務委託、講習業務委託、免許行政用機器等保守委託 等
使用料及び 賃借料	233,118	認知機能検査用タブレット等免許行政用機器借上料 等
工事請負費	208,385	運転免許試験場庁舎建設 等
その他	28,121	免許行政用機器購入費、公課費 等
合計	1,775,068	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱ－２－(2)－③ 犯罪・交通事故防止の推進

「第11次岐阜県交通安全計画」

1-2-3 安全運転の確保

### (2) 後年度の整備計画

岐阜運転免許試験場コース改修工事

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
  - ・ 交通事故防止教育や講習のための環境整備を進める。
  - ・ 必要な施設整備の推進と現有施設の維持に努める。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
					(R)	達成率
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

運転免許行政に係る事業及び法令に基づく講習を実施する事業であるため、定量的な指標で表すことができない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	運転免許施設や検査機器等の整備により、良好な環境維持、運転免許更新手続きの円滑な実施に努めた。また、各種講習を県下全域に所在する自動車教習所等に委託するなど受講者の利便性向上に努めた。
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	<p>運転免許行政に係る事業であり必要性が高い。</p> <p>施設整備にあつては、今後増加する高齢運転者に対する施策も勘案して、必要な機能を満たす必要がある。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) 2	<p>運転免許行政を滞りなく実施しており有効である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li> </ul>	
(評価) 2	<p>外部委託を活用しながら、効率よく運転免許行政が行われている。また、適切な維持管理により、施設や機器等の修理費用の軽減を図っている。</p>

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul> <p>高齢者対策をはじめとする様々な制度改正に対応できるよう、適時必要な人的、物的基盤を整備する必要がある。</p>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul> <p>運転免許行政は交通社会を維持する上で欠かすことのできないものであり、継続すべき事業である。また、大規模施設整備計画により、新試験場庁舎建設および場内試験コースの拡張を今後複数年で実現したい。</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【 課 】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	